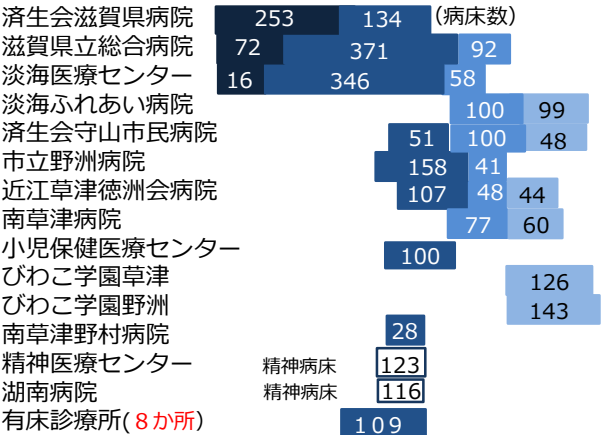
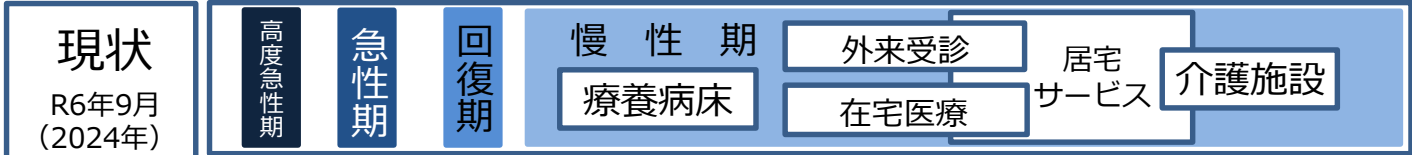


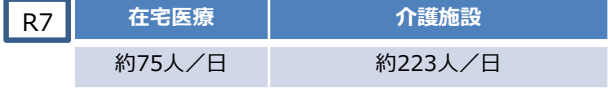
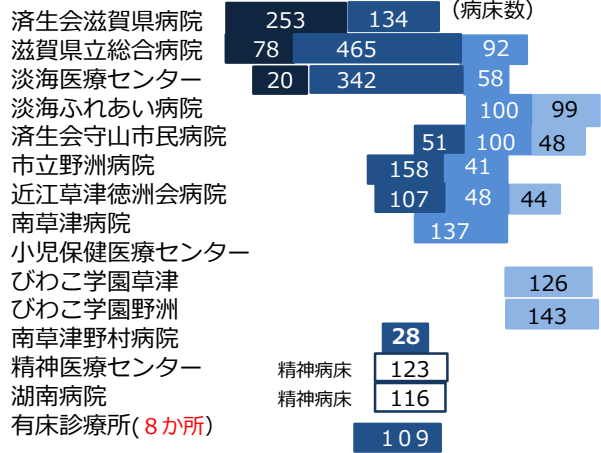
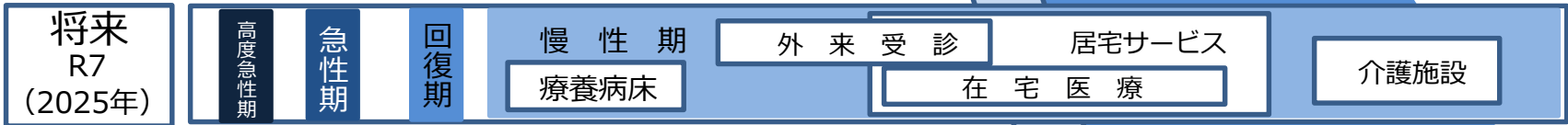
# 医療 湖南圏域における病床機能と2025年に向けた医療介護の需要 介護

資料1



病床の機能分化・連携に伴い生じる新たな需要

高齢化の影響による自然増



高齢化の影響による自然増

R32(2050年)頃まで大幅な増加

圏域計(床)

341 1,404 516 520 (精神病床は含まない)

圏域計(床)

351 1,394 576 460 (精神病床は含まない)

【参考】2025年病床数推計(現地域医療構想)

| 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 | 計(床)  |
|-------|-----|-----|-----|-------|
| 294   | 999 | 892 | 521 | 2,706 |

※令和6年2月28日付で照会を行った「地域医療構想調整会議における検討状況等の確認について(依頼)」への回答を元に作成。

○病床の機能分化・連携に伴い生じる新たな需要については、厚生労働省「2025年の介護施設・在宅医療等の追加的需要的機械的試算(患者住所地ベース)」および平成29年8月10日付け医政地発0810第1号「第7次医療計画及び第7期介護保険事業(支援)計画における整備目標及びサービスの量の見込みに係る整合性の確保について」に基づく滋賀県医療福祉推進課の推計